

千葉県造園技能検定推進委員会設立50周年記念祝賀会

千葉県造園技能検定推進委員会は昭和48年10月に設立され、本年度記念すべき50周年の意義深い節目を迎えられたことから、令和5年11月20日（月）オークラ千葉ホテルにおいて、来賓並びに関係者58名の皆様にご臨席をいただき祝賀会が開催されました。

榊原副会長による開会の後、主催者挨拶として伊藤会長より「技能検定推進委員会は、造園技術・技能の向上を図るとともに後継者の育成に貢献するため、毎年造園技能検定対策講習会を実施し、平成24年の承継以来1級及び2級の実技と学科の受講者は1,751名、また、千葉県職業能力開発協会の委嘱により、毎年造園技能検定実技試験の採点に判定員として立ち会い、この50年間で1級と2級併せて3,400名の方々が合格され、技能士として造園業界の第一線で活躍されている」と活動内容など話されました。

次に、半世紀もの長きにわたり造園技能検定推進に多大なご尽力をいただきました技能検定推進委員会相談役岡部俊文様に伊藤会長より感謝状と記念品が授与されました。

次に、来賓挨拶として、はじめに熊谷知事は公務のため、知事代理の商工労働部次長秋山良一様より「県は、技能検定の実施や技能五輪など各種技能競技の大会へ若年技能者の参加を促進することにより、技能振興を図っていく」など祝辞の代読がありました。

続いて、千葉県職業能力開発協会会長赤星健二様より「技能検定や職業訓練等、職業能力開発促進に係る諸事業を幅広く推進するため、技能検定推進委員会のご協力をお願いしたい」などの祝辞がありました。

続いて、当協会顧問千葉県議会議員宇野裕様より「癒

しと安らぎなど与えるみどり豊かな一番美しい景観の県となるよう緑化推進に尽力したい」などの祝辞がありました。

続いて、当協会顧問千葉県議会議員瀧田敏幸様より「造園技能士の地位向上を図るため、来年度、実技講習会を見学し、造園技能士が全ての入札の参加資格要件となるようにしたい」などの祝辞がありました。

次に、10名の来賓紹介後、来賓・協会役員・元千葉県造園技能検定推進委員会会長等10名の方々が2つの四斗樽酒を囲んで鏡開きが行われ、鈴木技能検定推進委員会委員長の音頭により枥酒で乾杯し、食事と歓談に移りました。

その後、令和4年春の叙勲で内閣総理大臣から「瑞宝単光章」を表彰されました元千葉県造園技能検定推進委員会会長古舘公二様に伊藤会長、角田千葉県造園建設業協同組合理事長より記念品の贈呈がありました。

歓談中に、多年にわたり造園技能検定に携わってこられました、元千葉県造園技能検定推進委員会会長若井健治様、元千葉県造園技能検定推進委員並びに元協会会長中村伸雄様、造園技能検定推進委員会委員遠藤直人様、元造園技能検定推進委員会委員長で現技能検定委員の蓬田浩一様の順にそれぞれの思い出を熱く楽しく語っていただきました。

そして、浮ヶ谷副会長の閉会の挨拶で、和やかな雰囲気の中で行われた祝賀会を終えました。

また、設立50周年記念誌が関係各位のご協力により令和5年10月に発刊できましたことを心より御礼申し上げます。

（技能検定推進委員会委員長 鈴木康史）



祝賀会の様子



岡部相談役へ感謝状の贈呈



職能協 赤星会長 祝辞



鏡開き



乾杯



古舘元会長へ記念品の贈呈